

第 22 回滋賀県障害者技能競技大会 縫製競技課題

1 課 題 エプロン製作

別紙のエプロンを製作しなさい（注：ポケットは右のみ）。

2 競技時間

2 時間 （打切り時間 2 時間 30 分）

3 注意事項

- (1) ミシンの調整は、各自で行う。（競技開始前に調整は済ませておくこと。）
- (2) 競技中の工具の貸し借りは禁止する。
- (3) 競技が終了したら審査員に申し出る。

4 仕 様

◎事前に配付された布地は、裁断と印つけを行い、【事前準備 1～3】を行っておくこと。

(1) 肩ひも

2cm のでき上がり幅で三方に端ミシンステッチをかける。

(2) 腰ひも

4cm のでき上がり幅で三方に端ミシンステッチをかける。

※【事前準備 1】 競技者は腰ひもを縫製し準備しておくこと。

(3) ポケット

ポケット口 : 1cm、2cm で三つ折り縫いとする。

ポケット付け：端ミシン、0.6cm のダブルステッチとする。

(4) 見返し

見返し布の下側を 0.5cm、1cm の三つ折り縫いとする。

(5) 肩ひもつけ

見返しに挟み付ける。

(6) 袖ぐりカーブ

1cm 折り、袖ぐりから胸のステッチ幅は 0.6cm でかける。

※【事前準備2】 競技者は袖ぐりカーブと身頃裾に接着芯を貼り、袖ぐりカーブにはロック処理をしておくこと。

(7) フリル

① フリル作り

出来上がり幅 10cm、裾、両端は 0.5cm の三つ折り縫いとする。

※【事前準備3】 競技者はフリル上部をロック処理し、裾、両端ミシンをかけ、ギャザーをよせて、付ける前までの準備をしておくこと。

② フリル付け

事前に準備したフリルを身頃の裾につけ（付け縫い代両端はわき縫いで挟みつける。）0.6cm のステッチをかける。

(8) 脇

1cm、1.5cm で三つ折り縫いとする。ステッチの順序はフリル付け後腰ひもを挟み込み、脇を縫う。

5 事前に競技者に配布するもの

(1) 表地（綿ツイル）1 着分 1.5m

(2) 接着芯 1.5m

(3) ミシン糸 1 個

6 当日競技者が持参するもの

(1) 事前に配布したもののすべて（事前準備をしたもの含む。）

(2) 下糸を巻いたボビン（ボビンは各自用意すること。）

(3) 縫製用具一式

裁ちばさみ、小ばさみ、目打ち、ものさし、チャコ、ステッチ定規、ミシン試し用布、その他必要な補助具など

7 競技会場に準備してあるもの

品名	規格 (mm)	数量	備考
作業台	1800×900×H730 程度	1 台	一人 1 台
作業椅子		1 脚	一人 1 脚
卓上ミシン (家庭用)	SINGER VIVACE S	1 台	一人 1 台
ボビン (予備)		1 個	上記ミシン使用者のみ
ミシン針		2 本	上記ミシン使用者のみ
へら台	755×1200×H7	1 台	一人 1 台
アイロン台	360×605×H30	1 台	一人 1 台
コードレスアイロン	家庭用スチームアイロン	1 台	一人 1 台

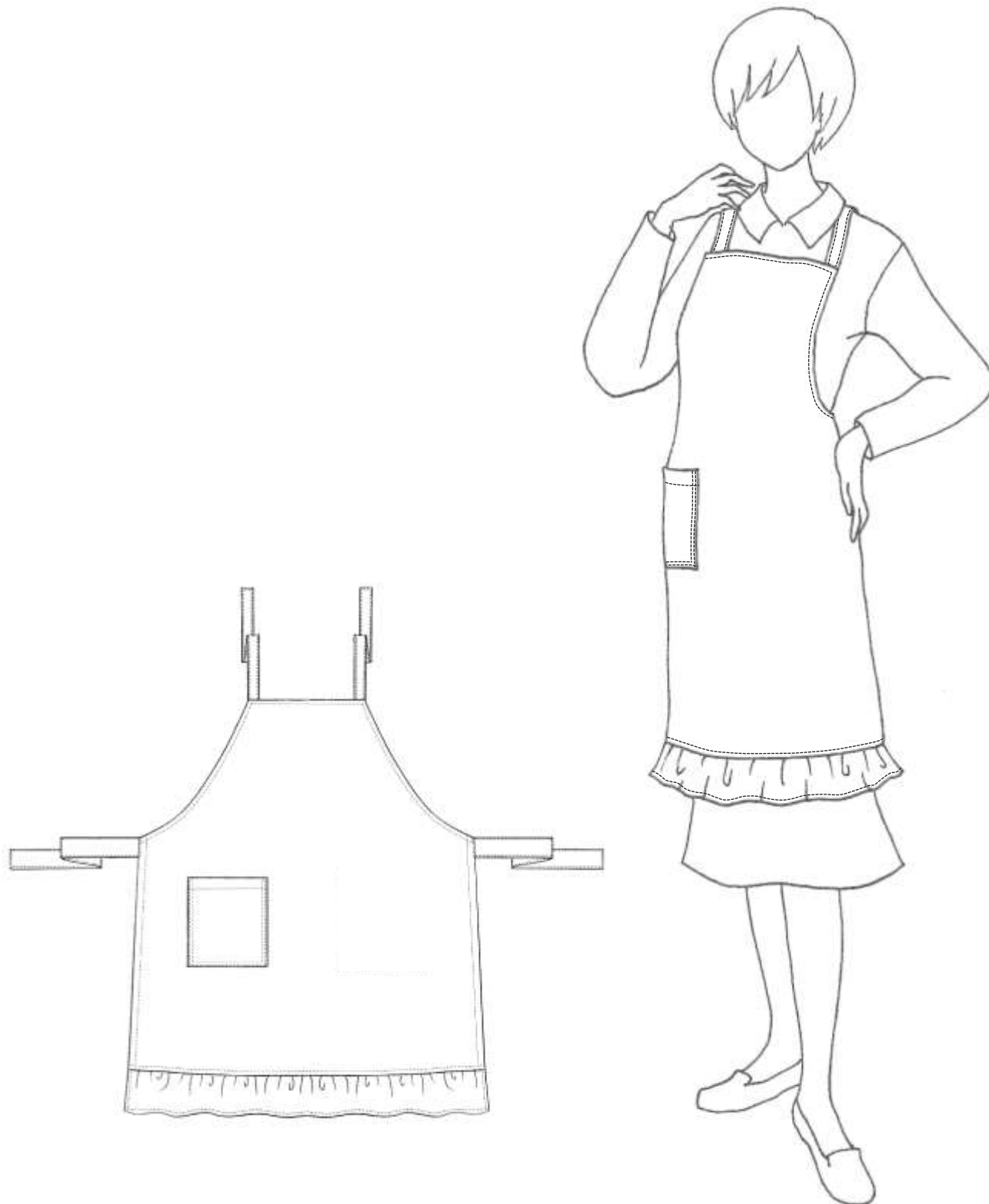
注1 使い慣れたミシン、アイロンは持ち込み可能です。

注2 アイロン台をかさ上げするための台等を使用希望の方は持ち込み可能です。

注3 自分で作成した手順書や、メモを書き込んだ事前課題は競技に持ち込むことはできません。作業を補助する型紙の持込みは可とします。

第 22 回滋賀県障害者技能競技大会 縫製競技課題

●エプロン完成図



●エプロン製図

